

第6学年 算数科学習指導案

1 単元名 並べ方や組み合わせ方を調べよう (場合の数)

2 単元指導計画

次	時	主な学習内容
1	1～4	並べ方 (遊園地で4つの遊びを回る順番、4人の中から2人を選ぶ、10円玉を3回投げた時の表裏の現れ方)
2	5～7	組み合わせ方 (4チームで総当たりをした時の試合数、4種類の果物から3種類選ぶ組み合わせ)
3	8	習熟を図り、活用する。

3 本時について (5/8)

(1) ねらい

事象の特徴に注目し、いくつかのものの中から順番に関係なく2つを選んだときの組み合わせの総数について、図や表を用いて考え、説明することができる。

(2) 評価規準

図や表を用いて、重なりがないように調べ、その調べ方を仲間に説明することができる。(知識・技能)

(3) 学習展開

過程	学習活動	教師の指導・援助 (留意点)
導入	<p>1 問題を提示し、課題解決の見通しを立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A, B, C, D の4チームで、ドッジボールの試合をします。どのチームも、他のチームと1回ずつ対戦することにします。 試合の組み合わせは、全部で何通りありますか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・バレーボールの試合のリーグ戦と同じだ。 ・図をかいて、順序よく並べれば調べられそう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他のチームと1回ずつ対戦することを確認し、問題を正しくとらえるようにする。
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">(つばささんの考え)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・つばささんの考えは正しくないよ。もっと試合数は少ない。 <p>2 学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>図や表などを使って、全部で何通りになるのか考えよう。</p> </div> <p>3 個人で追究する。</p> <p>4 グループで追究し、課題を解決する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A対BとB対Aが同じ試合なのに2試合として数えているから違う。 ・今までの数え方では、重なって数えている所がある。 ・樹形図で表して、同じ試合を消していくといいよ。 <p>5 学習をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>図や表に表して、同じ組み合わせに気を付けて、重なりがないように調べる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・つばささんの考えを提示し、図や表を使えば解決できそうだという見通しをもたせる。また、つばささんの考えの正誤を問い、答えだけではなくその理由を説明させるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【ICT活用の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働学習支援ツールのグループウェア機能を用いて、グループ追究を行う。自分の考えに書き込みをしながら説明したり、グループで考えをまとめたりする。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・つばささんの考えを振り返り、なぜ答えが違うのかを発問することで、問題場面に立ち返り、選び方と組み合わせの違いについて考えるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【ICT活用の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GUFU ウェブラーニングの「きょうのもんだい」を活用し、練習する。時間がかかっている児童を把握し、個別指導を行う。 </div>
終末	<p>6 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIFU ウェブラーニングによる練習、教科書のP130 鉛筆I ・本時の学習を振り返る。 	